

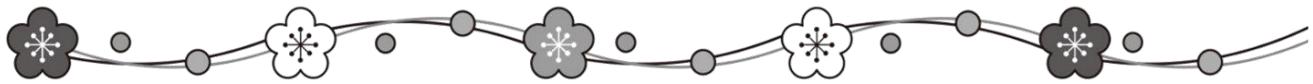


超極暖、手放せません 😊

工藤発行

令和7年1月31日(金)

No. 13 天童市立荒谷小学校



感染症が流行しています。。。

あっという間に1月が過ぎ、明日から2月ですね。皆様のご協力のおかげで、本校では大きな感染症の流行もなく過ごすことができています。

近隣の学校では、インフルエンザやコロナなどの流行が見られます。また、「リンゴ病」も各地で徐々に流行しているようです。このまま元気いっぱいな荒谷小で3学期を過ごすために、引き続き感染症予防へのご協力ををお願いいたします。

お子さんからうつらないように 家庭内の感染予防 4つのポイント



お子さんが感染症にかかり看病に追われ、治ったと思ったらご自身が倒れてしまった
……そんな事態を防ぐための、家庭内でできる感染予防のポイントをお伝えします。

① 手洗い・消毒

看病をした後は石けんで手洗いを。電気のスイッチやトイレの水洗バーなど、よく触るところの消毒も大切です。



② タオルを共用しない

タオルを介した感染も多いです。ペーパータオルを準備しておくと◎。

③ 食器はよく洗う

子どもの唾液がついた食器には細菌やウイルスが。洗剤でしっかりと洗います。

④ マスクをつける

不織布マスクは子どもからの飛沫感染がある程度防げます。

アウトドアのレイヤリングに学ぶ 重ね着のコツ

登山などのアウトドアの世界では、服選びはとても重要。基本になっているのは3つのレイヤリングです。

① ベースレイヤー

いわゆる肌着のこと。体を動かすときは汗を吸って乾きやすい通気性重視、寒さ対策メインなら温かい素材を選びます。



② ミドルレイヤー

アウターの下に着る服。動きやすさを損なわないよう、シャツやフリースなど薄手のものを選びます。



③ アウターレイヤー

一番外側に着て、風雨から体を守ります。たとえば寒い雪の日は保温性が高い風を遮り水分を弾く素材が適切。



天気予報をチェックして、その日の気候にあった自分なりのレイヤリングを考えてみましょう！